

前田委員（自民議連）

令和2年3月11日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問）高校生に対する画一的な教育の是非について

高校生に対するパソコン教育という画一的な教育の実施により、それぞれの個性を伸ばすことができないのではないかと危惧しているが、教育長の所見を伺う。

（答）

新しい高等学校学習指導要領では、情報活用能力は各教科等の学びを支える基盤であり、各教科等の特質に応じて適切な学習場面で育成を図ることと示されております。

また、ICT活用の目的は、「学びの変革」を一層推進することであり、知識伝達型の授業から、本質的な「問い」を中心とした授業へと変革していくために、学校の生活や学習において、ICTをツールとして、日常的に活用できる環境を整備していくことが必要不可欠であると考えております。

県教育委員会といたしましては、生徒がICT機器を活用した、学習内容の習熟に応じた学び等を進めることにより、それぞれの個性を伸ばす教育活動に取り組んでまいります。